

## 第1回大野市男女共同参画推進委員会の概要

日 時 令和4年8月26日（金）  
午後7時00分～午後8時15分  
場 所 大会議室

1. 開会
2. 委員の紹介
3. 委員長あいさつ
4. 大野市男女共同参画推進委員会の役割について

### 5. 議題

- (1) 男女共同参画プラン進捗状況（令和3年度実績）の概要について

委員からの主な意見等は次のとおり

- ・ 審議会で女性委員が0人の団体に対しての働きかけについて、年に1回だけではなくて、任期に合わせての発信が必要である。また、団体に委員の推薦を依頼するだけではなく、公募委員を増やすことが必要ではないか。
- ・ 委員の推薦依頼をする団体が偏っているのではないか。すぐに効果が出るものではないので、長い目で取り組んでいただきたい。
- ・ 度々セミナーを開催するなど、中堅以上の意識改革が必要である。
- ・ 行政職員の意識は大切である。
- ・ 職員を対象としたセミナーについて、育児休業を取得した男性職員からだけでなく、その周りでサポートをした課長等からの話しも聞くと良いと思う。
- ・ 男性の育児休業取得は良いことである。夫婦とも働いている状況でも、男性の意識的には、女性のお手伝いというところがあるのではないか。
- ・ 意識改革は難しい。小さい頃からの家庭環境や教育が大切である。
- ・ 男女共同参画の推進については、啓発やPRをして意識を変えることをしないといけない。目標だけ決めても難しいのではないか。女性が構成員となって

いる団体に働きかけて、意識改革を図ることもひとつである。社会の流れはずっと続いてきているので、どこかで突破口を見つけて底辺から徐々に意識を変えていくように取り組んでいかなければ難しいと思う。また、個人の特性もある。

- ・得意な分野で活躍していけば良い。徐々に男も女も関係なくレベルアップしてきている時代なので、女性委員の比率が低いとかではなくて、皆でしていくことが良い。その場その場で得意な人にしてもらえば良いと思う。数値目標にとらわれず、徐々に変わっていけば良い。

(2) 令和4年度女性活躍推進セミナーの計画について

6. その他

7. 閉会あいさつ